

医学英語 2022 年前期本試験 ミルボド先生担当分

17.1

22.2

24.3(2,3,4,5)

25.3(2,3,4,5,6)

27.3(1,3,4,5)

5.3

14.1

18.4

p144 上半分

3.1

16.1

2.1(abdomen, axilla, carpus, cubitus, nates, patella)

2.3(1,3,4,6)

1.4(2,3,6)

過去問のみで太刀打ちしようとして爆死した人々が散見されました(;'▽')

ミルボド先生のテストについては、テスト範囲の穴埋めがすべてできるようにしておくかと安心です。結局これが一番効率良いです。また、図からの出題が3つほどあったため、特に体の部位の図については丁寧に覚えておく方が良いと思います。

また、最初の1ページが、別紙プリントから出題されました。これについては、その単語の意味と example sentence が訊かれました。別紙の内容そのままではなくてもよいので、本番である程度それっぽいことが書けるようにしておく方が良いと思います。

個人的にはテストの難易度について(過去問からの出題率など加味したうえで)、ミルボド先生>長尾先生な気がしました。

テスト直前に青い本 Professional English in Use を覚えようとするとな脳がパンクするので、少し余裕をもって遅くとも2週間前からは読み始めたほうが良いと思います。頑張ってください!(´ω´)b